

(7) その他業種の参加状況について

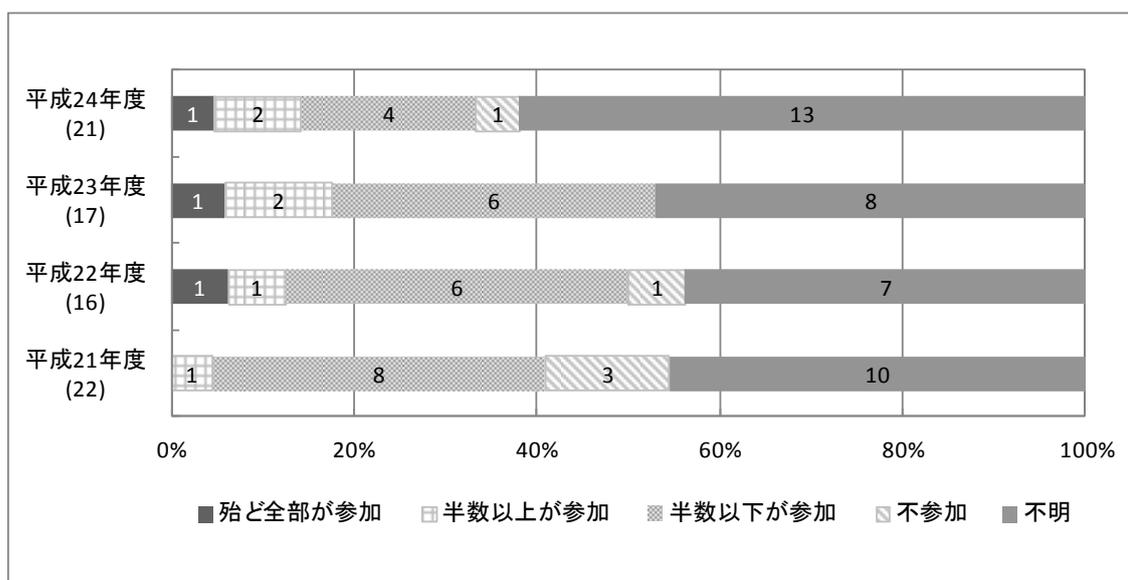
■今年度の特徴

「半数以下が参加」が2割弱で、「殆ど全部が参加」と「半数以上が参加」を合わせた割合よりも多い。

■トレンド

半数以下の参加が大半を占める低い水準で、推移している。

その他業種の参加店舗の状況について（都道府県）



※当設問に対し回答のあった21件を対象に集計（平成24年度）

- 「殆ど全部が参加」が1件（5%）、「半数以上が参加」が2件（10%）、「半数以下が参加」が4件（19%）となっている。
- その他業種の内容としては、個人商店、ホームセンター、スポーツ用品店、クリーニング店、惣菜店、地元産品直売所、自然食品店、寝具店、燃料小売店、書籍・文房具店が挙げられている。
- また、具体的な参加店舗数について「0」以外の回答のあった16件のうち、最大値は656店、最小値は1店、平均値は179.1店であった。
- なお、上記グラフと数値については複数の業種が含まれていること（単業種の集計ではない）、参加店舗数においては複数の業種の店舗数を纏めてその他に記載している自治体があることから、参考程度とされたい。